

2012年データベースワークショップ ご報告

～7月に開催致しました図書館向けデータベース講習会の模様をお届けします～

去る7月、弊社と国内外データベース提供元各社の共催で、大学図書館及び公共図書館の皆様を対象としたデータベースワークショップを開催致しました。

7月20日の東京会場、26日の大阪会場の両会場とも定員を超える申し込みを頂き、盛況のうちに閉会致しました。青山学院大学・野末俊比古先生、関西学院大学・魚住英子氏の「基調講演」(演題:『情報リテラシーと図書館の教育研究支援』)はもちろんのこと、「分科会」「事例報告」「各社展示ブース」にも多くの方に参加して頂き、大変活気のあるワークショップになりました。参加者の皆様からも「内容の濃い、充実したワークショップ」とお褒めの言葉を頂きました。

今後も皆様のご期待に応えられるワークショップを企画していきたいと思っております。ご参加の皆様に御礼申し上げるとともに、以下に今回のワークショップの会場の模様と、開催プログラムをお届けします。



上左:青山学院大学・野末俊比古先生による東京会場の基調講演

上右:東京都立中央図書館・和田孝子氏による電子資料活用事例報告



上左:開会挨拶、上右:各社展示ブースの模様

両会場ともたいへん多くの方にご来場頂きました。

<次ページ以降に東京・大阪各会場のプログラムをご紹介します。>

データベースワークショップに関するお問い合わせは、株式会社 紀伊國屋書店 電子商品営業部(電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:online@kinokuniya.co.jp)までお願い致します。

*お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」<http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaivo6.htm>に則り、取り扱わせて頂きます。

2012年データベース・ワークショップ プログラム 7/20 (金) <東京会場>

	Room2	Room3	Room4
9:30	開 場		
10:00~10:10 (10分)	開会挨拶		
基調講演 10:10~11:10 (60分)	『情報リテラシーと図書館の教育研究支援』 青山学院大学 准教授 野末 俊比古 様		
11:10~11:25 (15分)	休 憩		
分科会 11:25~12:15 (50分)	A1 リッテルナビゲーター	A2 紀伊國屋書店	A3 朝日新聞社
	言語横断型ナビゲーションシステムを題材とした情報リテラシー教育 Wikipediaの言語間リンクに着目した最新の研究事例の紹介と、弊社リッテルナビゲーターの日英連携機能のデモを行います。	電子書籍<NetLibrary>をデータベースとして活用する！ 全文検索からノート作成。引用形式の指定から SNS を使った情報のワンクリック共有など、強化された研究機能をご紹介します。	情報リテラシー向上・レポート作成等に役立つ！ 『聞蔵II』活用例ベスト5 in 2012 最新の『聞蔵II』活用実例に基づき、実践的な情報リテラシーの習得法をご紹介します。
12:15 ~13:00 (45分)	昼食・休憩		
分科会 13:00~13:50 (50分)	A4 日外アソシエーツ	A5 毎日新聞社	A6 文化学園アカデミック・カレッジセンター
	外部情報資源の活用と探索への方策と支援—蔵書検索、電子ジャーナルへのアクセスをいかに充実させるか 発表者：伊藤 民雄氏 (実践女子学園 情報センター)	創刊140年・毎日新聞の記事データベース「毎索（マイサク）」のご案内～新聞社初の世論調査のデータベース「毎日ヨロソサーチ」もふまえて～	野末俊比古先生推薦&発表！ 著作物二次利用許諾済なので教育、研究利用に最適。 AFP World Academic Archive
13:50~14:00 (10分)	休 憩		
分科会 14:00~14:50 (50分)	A7 東洋経済新報社	A8 プロクエスト日本支社	A9 ネットアドバンス
	「企業研究と就職支援」 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリーの活用 大学図書館とキャリアセンター連携のケース	Introducing Libguides パスファインダーを簡単に作成・共有出来る利用者参加型の学術コミュニティサイト、Libguidesのご紹介並び活用事例	データベース利用率をどうやって向上させるか？ ① ジャパンナレッジにみる効果的ガイダンスの紹介 ② APIを利用したソリューションの提案
14:50~15:00 (10分)	休 憩		
分科会 15:00~15:50 (50分)	A10 日本事務器	A11 読売新聞社	
	図書館におけるクラウド・コンピューティング活用術。 ～大学図書館情報システム「ネオシリウス・クラウド」のご紹介を兼ねて～ 日本事務器株式会社 渡辺哲成	「ヨミダス歴史館」のできるまで -あの証言者も登場！-	
15:50~16:00 (15分)	休 憩		
事例報告 (講演) 16:00~16:50 (50分)	公共図書館における 電子資料活用事例 東京都立中央図書館 和田孝子様	米国大学図書館における OCLC WorldCat Local 活用事例 紀伊國屋書店 OCLCセンター 新元公寛	
16:50~17:00 (10分)	閉会挨拶		

2012年データベース・ワークショップ プログラム 7/26 (木) <大阪会場>

	大淀A	大淀B	桜
9:30	開 場		
10:00~10:10 (10分)	開会挨拶		
基調講演 10:10~11:10 (60分)	『情報リテラシーと図書館の教育研究支援』 関西学院大学 図書館 魚住 英子 様		
11:10~11:25 (15分)	休 憩		
分科会 11:25~12:15 (50分)	A1 リッテルナビゲーター	A2 紀伊國屋書店	A3 朝日新聞社
	言語横断型ナビゲーションシステムを題材とした情報リテラシー教育 Wikipediaの言語間リンクに着目した最新の研究事例の紹介と、弊社リッテルナビゲーターの日英連携機能のデモを行います。	電子書籍<NetLibrary>をデータベースとして活用する！ 全文検索からノート作成。引用形式の指定から SNS を使った情報のワンクリック共有など、強化された研究機能をご紹介します。	情報リテラシー向上・レポート作成等に役立つ！ 『聞蔵II』活用例ベスト5 in 2012 最新の「聞蔵II」活用実例に基づき、実践的な情報リテラシーの習得法をご紹介します。
12:15~13:00 (45分)	昼食・休憩		
分科会 13:00~13:50 (50分)	A4 日外アソシエーツ	A5 毎日新聞社	A6 文化学園アカデミック・ライブラリーセンター
	次世代 OPAC を活かす、目次・内容・要旨データ 発表者：日外アソシエーツ営業本部	創刊140年・毎日新聞の記事データベース「毎索（マイサク）」のご案内 ～新聞社初の世論調査のデータベース「毎日ヨロンサーチ」もふまえて～	収録コンテンツ1000万点以上！ 著作物二次利用許諾済なので教育、研究利用に最適。 AFP World Academic Archive
13:50~14:00 (10分)	休 憩		
分科会 14:00~14:50 (50分)	A7 東洋経済新報社	A8 プロクエスト日本支社	A9 ネットアドバンス
	「企業研究と就職支援」 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリーの活用 大学図書館とキャリアセンター連携のケース	Introducing Libguides パスファインダーを簡単に作成・共有出来る利用者参加型の学術コミュニティサイト、Libguides のご紹介並び 活用事例	データベース利用率をどうやって向上させるか？ ① ジャパンナレッジにみる効果的ガイダンスの紹介 ② API を利用したソリューションの提案
14:50~15:00 (10分)	休 憩		
分科会 15:00~15:50 (50分)	A10 日本事務器	A11 読売新聞社	
	図書館におけるクラウド・コンピューティング活用術。 ～大学図書館情報システム「ネオシリウス・クラウド」のご紹介を兼ねて～ 日本事務器株式会社 渡辺哲成	「ヨミダス歴史館」のできるまで -あの証言者も登場！-	
15:50~16:00 (15分)	休 憩		
事例報告 (講演) 16:00~16:50 (50分)	米国大学図書館における OCLC WorldCat Local 活用事例 紀伊國屋書店 OCLCセンター 新元公寛		公共図書館における 電子資料の活用事例 大阪市立中央図書館 岡本泰子様
16:50~17:00 (10分)	閉会挨拶		